



知っておきたい

2月の行事・祝日

早いもので、お正月から一ヶ月が経過しましたね。この2月は最も日数が少ない月ですが、何かと行事も多く、祝日も2日あります。

2月の行事や祝日について簡単にまとめてみましたので、参考にしていただけると幸いです。



●節分（2月3日）

「みんなが健康で幸せに過ごせますように」という意味をこめて、悪いものを追い出す日。「鬼は外、福は内」と言いながら豆まきをしますね。

節分という言葉には、「季節を分けるのだそうです。昔の日本では、春は一年のはじまりとされ、特に大切にされたようです。」

●建国記念の日（2月11日）

建国記念の日とは、日本ができた「日」をお祝いするのではなく、日本という

国ができた「こと」を、お祝いする日です。

日本ができた正確な日ははっきりしていません。

2月11日は、日本ができたことを記念にお祝いする日なので「建国記念の日」と呼ぶのですね。ちなみに、日本という国を大切にしよう、という気持ちを育てる日でもあるのだそうです。

●バレンタインデー（2月14日）

一般的には「女性が意中の男性にチョコレートと一緒に好意を伝える日」でした。現代では友チョコと

呼ばれるものも多く、親しい知人に日頃の感謝をチョコレートで伝える人が増えています。

『本命チョコ』という言葉は死語になりつつありますね。

バレンタインの起源はローマ帝国時代まで遡ります。

結婚が禁止されていた当時、キリスト教司祭の聖ウァレンティヌスが、こっそりと結婚を望む兵士と女性を結婚させていました。勝手にカップルたちを結婚させていたために、聖ウァレンティヌスが処刑されたのが、2月14日。

今では楽しいイベントですが、元々は悲しい背景があったのですね。

●天皇誕生日（2月23日）

その名の通り、天皇陛下の誕生日をお祝いする祝日ですね。令和天皇の即位のため、2020年からこの日に変更となりました。ちなみに昭和天皇の誕生日であった4月29日は「昭和の日」として祝日になっていきますね。今後もしかすると平成天皇の誕生日である12月23日も、新たな祝日となるかもしれませんね。



日は少ない 行事は多い 2月かな

